

観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」の展開イメージ（案）

議案参考資料①

開催方針

令和5年4月から放送される連続テレビ小説『らんまん』を県観光の振興に最大限に生かすとともに、ひたすら草花を愛し続けた牧野博士の精神や功績を後世に引き継いでいく取り組みを推進する。

《開催期間等》 【博覧会名称】「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」
【プレ博覧会】 令和5年2月4日(土)～3月19日(日)
【博覧会期間】 令和5年3月25日(土)～令和6年3月31日(日)



らんまんの舞台・高知

牧野博士の
新休日

Dr. Makino's New Holiday in KOCHI

展開図	プレ 博覧会	「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知」 開催期間	
		ドラマ放送期間 (R5.4～R5.9)	以降の期間 (R5.10～R6.3)
広報事業 効果的なプロモーション・PRなど		牧野富太郎ゆかりの地やドラマ関連スポットを重点的に訴求し、本県に注目を集めるプロモーションを実施	植物関連の特別企画展やナイトイベントを中心に全国に訴求するとともに、歴史や食、自然体験などを絡めて総合的にPR
		練馬区や神戸市など県外ゆかりの地と連携したPR（イベント等での相互の観光PR、周遊企画、旅行商品の造成など）	
受入事業 特別企画展や周遊促進策の実施など		牧野植物園、佐川町、越知町など牧野関連のスポットから県内各地への周遊促進策の展開や、メインエリアにおける二次交通対策などを実施	植物をテーマとした特別企画展やイベントなど独自のコンテンツ展開、新たな周遊企画の実施により地域への周遊をさらに促進
		牧野植物園、佐川町、越知町など牧野関連のスポットを主体としてPRし、商品造成を促進	牧野関連のスポットに加え、サステナブルツーリズムなどポスト「牧野博」での主軸を踏まえてPR
地域の草花スポットの磨き上げ 草花ガイドの養成等		・博覧会期間を通じて、草花をテーマにしたスポットの磨き上げなど市町村の取り組みを支援し、ドラマ終了後も活用できる観光基盤づくりを推進 ・草花関連スポットと、地域ならではの食、自然体験、歴史資源などを一体的に周遊できるコースを作成し、観光消費拡大を目指す	

ポスト「牧野博」

令和4年度9月補正予算の概要

連続テレビ小説を生かした博覧会推進協議会の取組

① プロモーションの展開

ドラマの放送を活かす取組

- テレビなど、全国メディア等とタイアップした広報
- 航空会社など企業・団体とタイアップした広報
- 牧野富太郎関連の素材などを活用した本県に注目を集めるプロモーション展開

博覧会の開催を広く周知するための取組

- 公式ガイドブック、公式ホームページなどでの情報発信
- 新聞広告や屋外広告等によるPR

② 旅行会社への展開

- モニターツアーの実施 等

③ 受入態勢の整備

- 特別イベントの展開
- 県内全域での周遊促進キャンペーン
- スマホアプリ等を活用した周遊促進
- 博覧会への機運を盛り上げる植樹イベント

博覧会と連動した渋滞・二次交通対策

＜うち、渋滞対策関連＞

- 桂浜・五台山周辺の渋滞対策（シャトルバス運行等）
- 地域でのイベント時のシャトルバス運行支援

④ 事務費

観光コンベンション協会の取組

① こうち旅広場の運営・改修

- 博覧会と連動したイベントの開催
- こうち旅広場の管理運営
- 観光案内機能強化のための施設改修



② 二次交通対策の充実

- 博覧会と連動したMY遊バスの増便
 - 平日 6便⇒9便/日
 - 土日祝と夏休み等の繁忙期 9便⇒12便/日

